

# SIFA ニュース



NO. 86

2015 年度 夏号

(公財) 鈴鹿国際交流協会

## 国際理解料理講座

### ブラジルのパンを作ってみませんか

手作りパンでサンドイッチを作って、食べながらブラジルのお話が聞けます。

日 時：9月12日(土)

午前10時～午後2時

場 所：文化会館 調理室

講 師：林 マリア アリセ マチコ  
(ブラジル ブラジリア出身)

定 員：32名(先着順・賛助会員優先)

料 理：パン、カウド ヴェルデ、プジン(予定)

参加料：賛助会員 700円 一般 1,000円

申込み：9月3日(木)までに、はがき・FAX・E-mailにて、郵便番号・住所・氏名・電話番号をご記入の上 協会(〒513-0801 神戸1-18-18)まで  
(受講案内は9月4日より順次発送予定)



内 容  
おしらせ  
○ブラジル料理講座  
○夏の鈴鹿川体験  
○イオン黄色いレシート  
○事業支援補助金  
○2つのスピーチコンテスト  
報告  
○わいわい春まつり  
○ホームステイ  
○日本語ボランティア養成講座

## 夏の鈴鹿川体験

いかだ体験や川遊びなどが楽しめるこのイベントに SIFA も参加します。

お友達や家族と一緒に遊びに来てください。

と き：8月9日(日) 10:00～15:00

12:00～13:00 は、休憩時間です。

と ころ：鈴鹿川河川緑地(定五郎橋西)

駐車場やトイレもあります。

参加費：無料

＜内容＞いかだ流し体験、川遊び、エコ工作、

学ぶ体験 [川の生き物水槽展示、ストーンペインティング、コンポスト堆肥プレゼントなど]、

バルーン搭乗体験 7:00～9:00 中学生以上 1,000円、小学生 500円

※暑さ対策のため、帽子、タオル、飲物を持ってきてください。また、当日会場で飲食物の販売はありません。



# 幸せの黄色いレシートへのご協力、ありがとうございました

昨年イオンが非営利団体を対象に実施している「幸せの黄色いレシートキャンペーン」に参加し、13,200円分の商品券をいただきました。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

このお金を使い、わいわい春まつりの民族衣装コーナーで使う浴衣や小物をいくつか購入することができました。

毎月11日にイオンやマックスバリュで買い物をする黄色いレシートがもらえ、イオン鈴鹿店のスーパーのレジ後ろにある鈴鹿国際交流協会の箱にご投函戴きますと、金額の1%がこの様に還元されます。引き続き、皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。



## 国際交流等を実施する団体への支援

協会の賛助会員が国際交流・国際親善・多文化共生等を目的とする活動に、1団体10万円を上限に支援します。賛助会員にはいつでも加入できます。

**対象:** 団体・企業賛助会員、個人の賛助会員5名以上で構成する団体、協会にボランティア登録している人数5名以上で構成する団体。

**募集数:** 2団体以内

**対象となる事業:** 平成27年度に実施予定の国際交流・国際親善・多文化共生等を目的とする事業で、参加の機会が市民に開かれていること。詳細は、事業支援補助金交付要綱に基づきます。

**賛助会費:** 10,000円(企業・団体)、2,000円(個人)

**申込み:** 8月21日(金)までに事業計画書と収支予算書をお持ちの上、直接鈴鹿国際交流協会へ

## 2つのスピーチコンテスト

### ★日本語スピーチコンテスト

とき: 10月25日(日) 10:00~

ところ: 鈴鹿大学 国際文化ホール

内容: 留学生や地域に住む外国人が様々なテーマについて一生懸命日本語でスピーチします。

### ★母語・継承語スピーチ発表会

とき: 10月25日(日) 13:30~

ところ: 鈴鹿大学 国際文化ホール

内容: それぞれの国の言葉で話をします。日本語での字幕がつくので、近隣に住む外国人の素直な気持ちに気づくことができます。

※10月24日、25日は鈴鹿大学で大学祭が予定されています。会場では、留学生の国の食べ物が販売されていたり、交流できたりします。ぜひご来場ください。

国際交流フェスタ2015

# わいわい春まつり

4月19日(日) 鈴鹿ハンターと弁天山公園にてわいわい春まつりを開催しました。

当日は、朝から降っていた雨も上がり、曇り空の下約2,800名の方にご来場いただき、大盛況のうちに終わることができました。

国際屋台村には、11ヶ国、12の屋台が並び、様々な国の料理を食べ比べることができました。

民族衣装の試着体験コーナーでは、関係者の皆さまに海外旅行の際、民族衣装の購入を協力していただいたおかげで衣装が充実し、たくさんの方に体験していただきました。

サブコートでは、鈴鹿大学の留学生によるインターナショナルサロンや、ホンダ段ボールクラフトなどを行いました。



大催事場では、市内で活動している国際交流団体のパネル展示を行いました。

屋外ステージでは、各国の歌や踊りの披露があり、たくさんの方に楽しんでいただきました。今年は、公募により外国人と日本人のチームで発表者を募ったところ、子どもたちによるペルーのダンス「マリネラ」と、フィリピンを中心にいろいろな国籍の子どもたちで構成

されたムジゲによる合唱があり、お祭りに新鮮な風を吹き込んでいただきました。

今年のフィナーレは、9か国語で「幸せなら手をたたこう」を歌いました。各言語で輪唱し、最後に日本語で歌って心を一つにすることができました。

また、募金箱をいくつか設置し東日本大震災の復興のための募金を行いました。2,972円集まり、赤十字を通じて支援するために、後日鈴鹿市保健福祉部長松井様に渡しました。

ご協力いただいた皆様ありがとうございました。

次回のわいわい春まつり実行委員会は秋ごろから予定しています。あなたも実行委員となって、お祭りを作りませんか。ご参加をお待ちしています。



# ホームステイ

海星高校からのホームステイについての依頼があり、ボランティアの柴垣さんにお願ひしました。ホストファミリーをした後で感想を送っていただきましたので紹介します。

今まで1泊2日、4泊5日の短期の受け入れをしてきた我が家に、アメリカのカリフォルニア州サクラメント市から18歳のリチャード君が約1か月間ホームステイしました。

初めて会った印象は、背が高い！192センチの長身です。

コイン収集が趣味で、たくさんのコレクションを見せてくれたり、また現行硬貨で持っていない年号のものを交換したり…来日直後でまだ日本語は練習中の彼を最初は遠巻きに見ていた子ども達ですが、タブレットの貸し借りなどで少しずつ関わるようになりました。

コインを通じて、日本語の書体に興味があり、一緒に書道も楽しみました。

白子港で魚釣りや浜遊び、名古屋城や貨幣資料館へも一緒に出掛けました。



最初は学校まで遠いのを心配しましたが、本国でも朝5時起きで1時間徒歩通学していたそうで、早起きは大丈夫だとのことで安心しました。

彼の留学は海星高校で来年1月頭まで続きます。我が家からは引越して行きましたが、残りの留学期間が楽しく充実したものであるよう願っています。またどこかで会えたらいいなと思います。

## 日本語ボランティア養成講座を実施しました

5月と、6月の土曜日6週にわたり日本語ボランティア養成講座を開催しました。講師は、長年日本語教室でボランティアとして活躍し、日本語教師の資格も持つ松葉先生、吉田先生、池田先生にお願ひしました。

外国語として日本語を見つめ直し、外国人がどのようなプロセスで言葉を習得していくかを、模擬授業を交えながら行いました。今回は、文字、動詞、形容詞、日本



語能力試験を希望する学習者、中級以上のレベルの方への教え方を学びました。他にも、モンゴル語で、モンゴル語を学習する時間も設け、初めて外国語を学習する学習者の気持ちを体験しました。

今回、みなさん本当に熱心に受講していただき、参加された10名全員に修了証をお渡しすることができました。また、講座の終盤に市内のボランティア教室の見学会を開催しました。これからのご活躍を期待いたします。



公益財団法人鈴鹿国際交流協会 (SIFA)

〒513-0801 鈴鹿市神戸 1-18-18 市民会館正面玄関西

TEL : 059-383-0724 FAX : 059-383-0639 ✉ sifa@mecha.ne.jp

URL : <http://www.sifa.suzuka.mie.jp>